






ふじさわSDGs共創パートナー取組実績報告書

2025年度の実績を次のとおり報告します。

報告日 2026年5月2日

企業・団体名	ビオマテール合同会社
--------	------------

No	具体的な取組内容	2026年度の実績予定
1	<p><神台公園（シークロス公園）清掃活動> 実施日：10/12（日）、11/23（日）、1/18（日）、3/8（日）、4/12（日）</p> <p><辻堂海岸ビーチクリーン> 実施日：11/15（土）、12/6（土）</p> <p><SDGs関連団体への訪問・意見交換> ・株式会社いかす（有機農場の視察） ・海とミライのがっこう（かねよ食堂にて活動内容のヒアリング） ・かながわ海岸美化財団（環境教育の実情について意見交換） ・藤沢市内の耕作放棄地にて援農活動（M氏の畑） ・相原農場（有機農場の視察）</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民と連携した公園等の清掃活動の実施 ・辻堂海岸でのビーチクリーン活動の継続 ・ビーチクリーン終了後の海岸を活用したスポーツイベント（ビーチテニス等）の開催
2	<p><放課後児童クラブでのSDGsカードゲーム実施></p> <p>・藤沢市内放課後児童クラブ（3カ所）にて実施 日程：7/28（月）、8/4（月）、8/5（火）</p> <p><ICON FUJISAWA様ご依頼によるSDGsカードゲーム実施> 藤沢市後援事業「食×SDGs×本でこどもと遊ぼう！」（3/28 土曜日、旭化成ショールームにて開催）にて、SDGsカードゲームを実施しました。高校生、企業関係者、シニア世代といった幅広い年齢層の方々にご参加いただき、多世代交流の場となりました。</p> <p>【参加者の声】</p> <p>シニアの方：「普段使わない脳の部分を使うので、認知症予防にもなりそうですね。ぜひまたチャレンジしたいです」</p> <p>企業の方：「これを機に、高校生など若い世代の方々との交流を今後も深めていきたいです」</p> <p>世代を超えた交流が生まれるという、SDGsゲームの新たな可能性を実感する機会となりました。企画運営のICON FUJISAWA様、貴重な機会をいただきありがとうございました。</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・相原農場での縁農（農作業を通じた交流）活動 ・耕作放棄地を管理されているM氏の畑での援農活動 ・明治公民館における「こどもの居場所づくり」への支援活動 ・児童養護施設を訪問し、SDGsカードゲームの実施を提案 ・SDGsカードゲームを通じた、次世代リーダーや地域人材の育成活動
3	<p><藤沢市後援事業SDGs イベントの企画運営></p> <p>・「君のカードが世界を変える！SDGsカードゲーム in 相原農場」～土は、魔法のレストラン～</p> <p>3/15(日)に相原農場の納屋を舞台に循環の仕組みをSDGsカードゲームと相原代表の土壌菌や自然循環の話から循環の法則などを学び、有機農法で育ったお野菜試食ありの体感型プログラムの企画運営（子どもたちの学びと企業の研修も兼ねた企業協賛型プログラムの実施）</p> <p>4世代での生活経験を有する相原代表からは、小学4年生から87歳におよぶ多世代が交流した本事業に対し、世代を超えたつながりを創出する優れた試みであるとの言葉が寄せられました。</p> <p>SDGsゲームを介し様々な世代や立場で協力し助け合い循環型社会を作っていく事の重要性を参加者の皆様にも感じていただけた回になりました。お力添えいただきました相原農様に感謝申し上げます。</p>    	<ul style="list-style-type: none"> ・相原農場でのSDGs企業協賛型研修プログラム企画運営 ・SDGsカードゲームのファシリテート ・SDGsな活動をされている企業様の活動紹介とSDGsカードゲームを組み合わせたコラボプログラムの開発 ・コラボ企業の募集